



祝島の近くの海を泳ぐカンムリウミスズメ



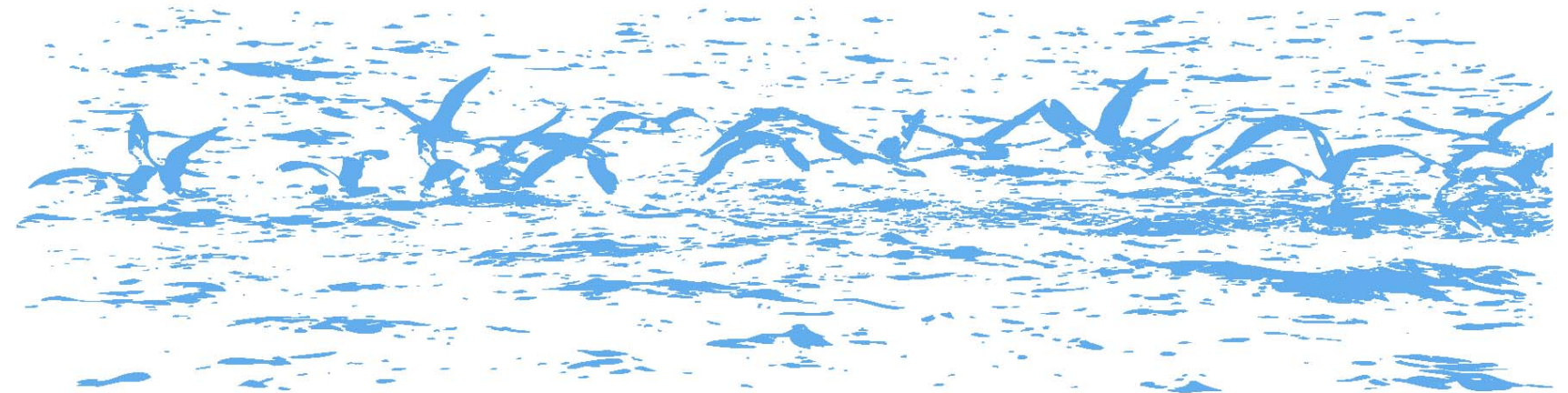
オオミズナギドリとカンムリウミスズメ



飛び立つために木に登るオオミズナギドリ



オオミズナギドリの雛



文献 IIDA, T, 2008, The first confirmation of the non-breeding habitat of Japanese Murrelets *Synthliboramphus wumizusume*, **Ornithological Science** 7 (2):163-165
飯田知彦, 2010, 観察記録 瀬戸内海西部におけるカンムリウミスズメ *Synthliboramphus wumizusume* の複数家族群の初確認 『日本鳥学会誌』 59 (1): 73-75

写真撮影：新井章吾、飯田知彦、粕谷俊雄、福田宏、佐藤正典

和名オオミズナギドリ（大水雑鳥） 英名 *Streaked Shearwater* 学名 *Calonectris leucomelas* 全長約50cm 翼開長約120cm
巣穴を掘るミズナギドリとしては世界最大級の大きさ。国の天然記念物（京都府や岩手県などで、集団繁殖地の島の6カ所が指定されている）

その繁殖島は世界で約100島（97%は日本）。その中で上関・長島の南側の宇和島の集団繁殖地は、世界で唯一内海にある繁殖地で、非常に貴重なものである。